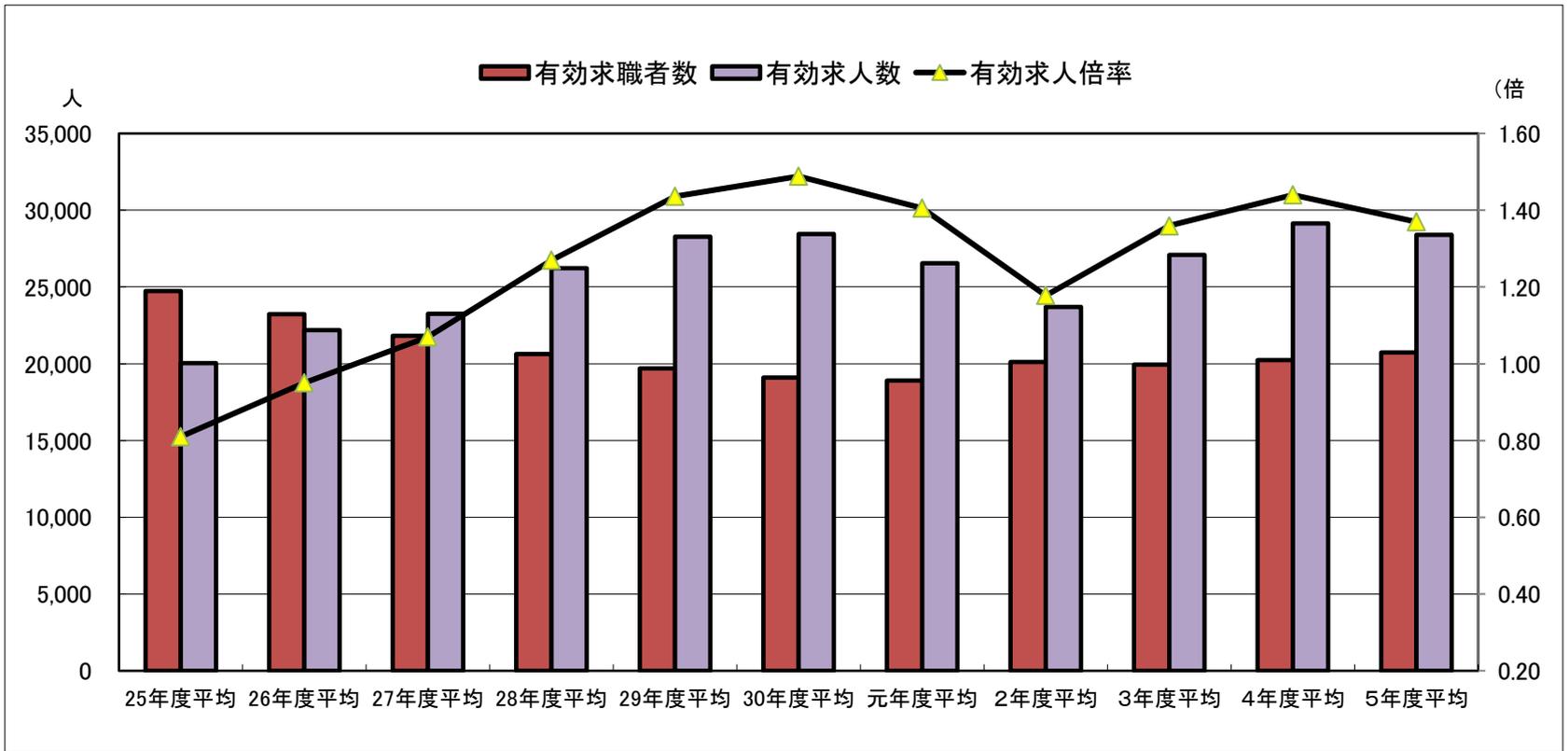


年度分集計数値

令和5年度

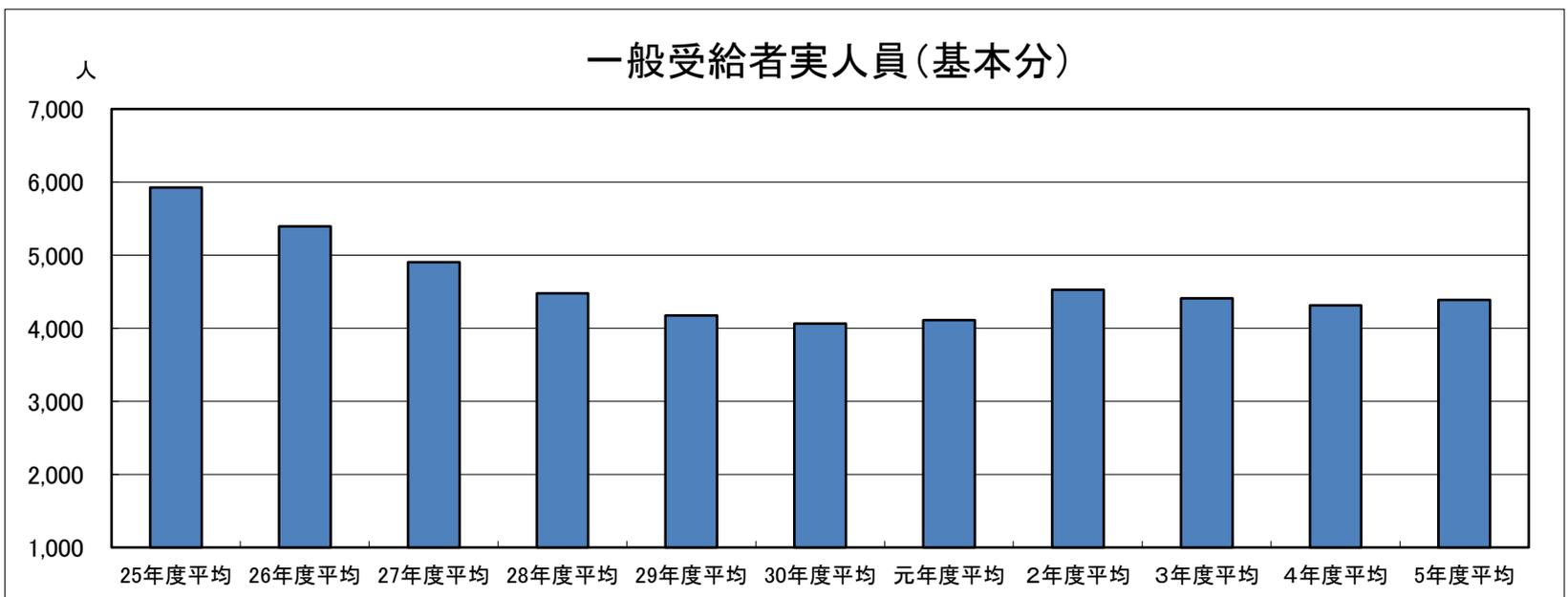
* 令和5年度平均の有効求人倍率は1.37倍となり、前年度の1.44倍を0.07ポイント下回った。
 * 令和5年度平均の有効求人とは前年度に比べ2.5%減となり、有効求職者は2.5%増となった。

求人、求職及び求人倍率の推移(原数値)



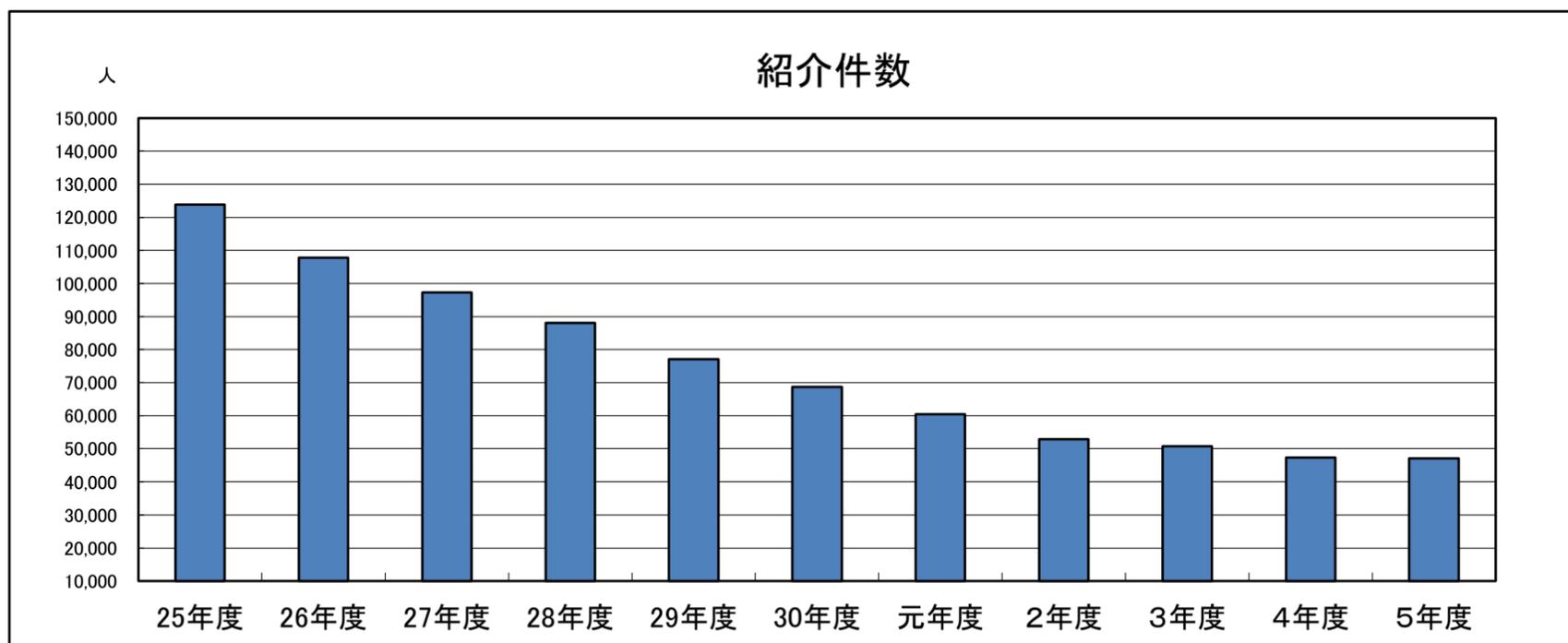
	25年度平均	26年度平均	27年度平均	28年度平均	29年度平均	30年度平均	元年度平均	2年度平均	3年度平均	4年度平均	5年度平均	対4年度増減率 (%)
有効求職者数	24,747	23,234	21,828	20,637	19,687	19,108	18,895	20,123	19,936	20,226	20,723	2.5
有効求人数	20,039	22,187	23,257	26,220	28,271	28,438	26,551	23,696	27,099	29,140	28,410	▲2.5
有効求人倍率	0.81	0.95	1.07	1.27	1.44	1.49	1.41	1.18	1.36	1.44	1.37	

一般受給者実人員(基本分)



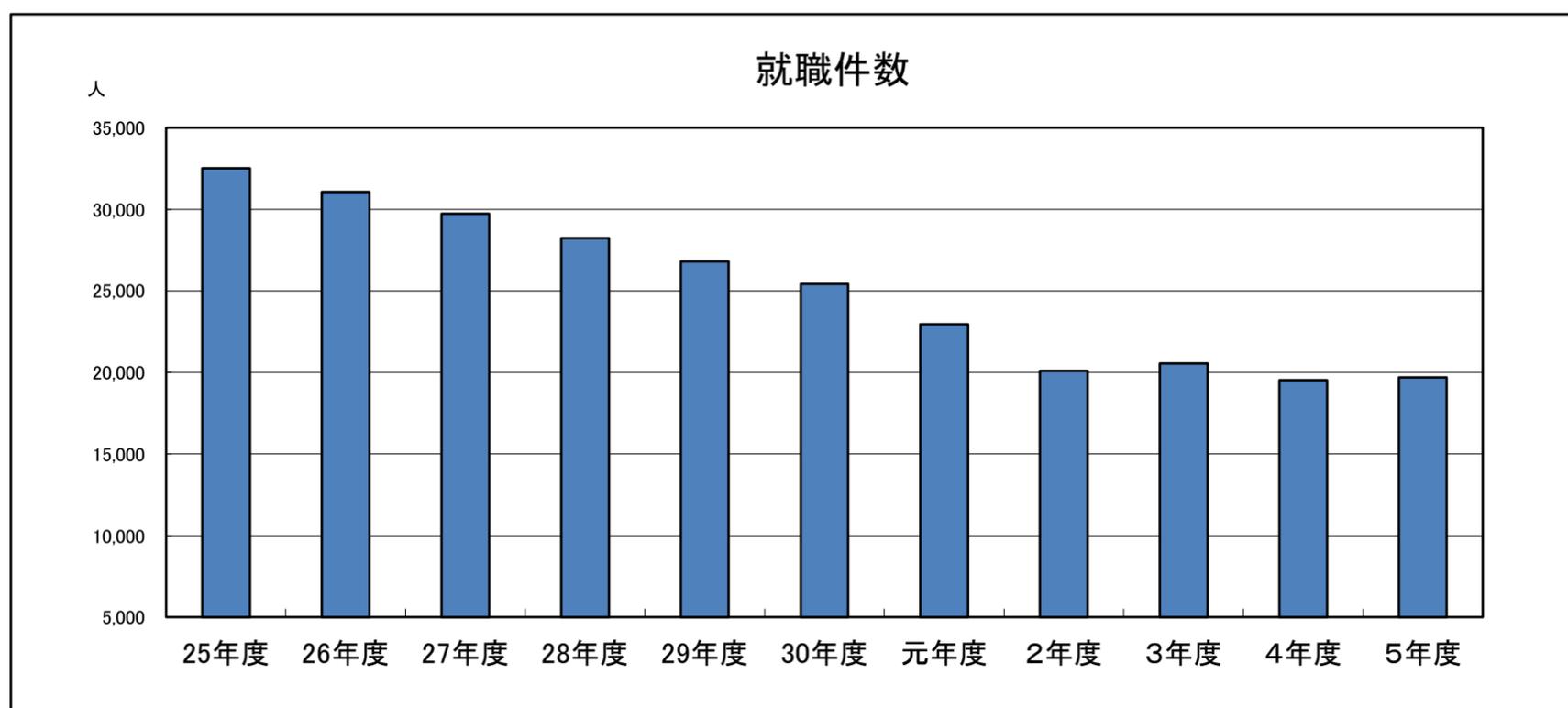
	25年度平均	26年度平均	27年度平均	28年度平均	29年度平均	30年度平均	元年度平均	2年度平均	3年度平均	4年度平均	5年度平均	対4年度増減率 (%)
受給者実人員	5,924	5,393	4,906	4,478	4,175	4,065	4,113	4,526	4,409	4,315	4,387	1.7

紹介件数



	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	対4年度増減率 (%)
紹介件数	123,855	107,788	97,249	88,025	77,086	68,744	60,491	52,897	50,801	47,397	47,117	▲0.6

就職件数



	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	対4年度増減率 (%)
就職件数	32,527	31,060	29,730	28,223	26,799	25,424	22,963	20,109	20,551	19,519	19,683	0.8

産業別・規模別新規求人の推移（原数値）

○ 令和元年度と比較して新規求人数が増加した主な産業は、情報通信業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）であった。

産業別・規模別	項目					R01・R05 増減数	R01・R05 増減率 (%)
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
AB 農、林、漁業	2,854	3,359	3,339	3,144	3,165	311	10.9
C 鉱業、採石業、砂利採取業	95	130	169	144	118	23	24.2
D 建設業	8,811	9,525	9,759	10,142	9,199	388	4.4
E 製造業	11,003	9,215	12,438	12,630	10,702	▲301	▲2.7
食料品製造業	3,352	2,949	3,783	3,723	3,211	▲141	▲4.2
飲料・たばこ・飼料製造業	656	464	525	666	594	▲62	▲9.5
繊維工業	873	693	755	1,140	785	▲88	▲10.1
木材・木製品製造業	1,233	1,052	1,162	1,258	984	▲249	▲20.2
家具・装備品製造業	121	135	179	177	126	5	4.1
パルプ・紙・紙加工品製造業	118	59	91	172	150	32	27.1
印刷・同関連業	272	226	306	294	282	10	3.7
化学工業	311	323	540	529	188	▲123	▲39.5
石油製品・石炭製品製造業	0	1	2		3	3	#DIV/0!
プラスチック製品製造業	359	270	511	480	364	5	1.4
ゴム製品製造業	137	106	161	99	86	▲51	▲37.2
窯業・土石製品製造業	294	278	310	390	383	89	30.3
鉄鋼業	43	53	40	22	16	▲27	▲62.8
非鉄金属製造業	6		9	24	16	10	166.7
金属製品製造業	499	447	571	651	607	108	21.6
はん用機械器具製造業	418	377	385	505	622	204	48.8
生産用機械器具製造業	237	193	314	306	356	119	50.2
業務用機械器具製造業	303	193	239	203	327	24	7.9
電子部品・デバイス・電子回路製造業	387	526	909	594	458	71	18.3
電気機械器具製造業	337	306	1,004	798	563	226	67.1
情報通信機械器具製造業	246	177	83	61	37	▲209	▲85.0
輸送用機械器具製造業	586	227	382	343	354	▲232	▲39.6
その他の製造業	215	160	177	195	190	▲25	▲11.6

産業別・規模別	項目					R01・R05 増減数	R01・R05 増減率 (%)
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
F 電気・ガス・熱供給・水道業	80	63	56	42	68	▲12	▲15.0
G 情報通信業	2,451	2,352	2,733	4,480	5,747	3,296	134.5
H 運輸業、郵便業	5,439	4,235	4,832	5,037	5,252	▲187	▲3.4
I 卸売業、小売業	13,582	11,053	12,165	12,770	12,976	▲606	▲4.5
J 金融業、保険業	751	584	790	837	756	5	0.7
K 不動産業、物品賃貸業	1,298	1,171	1,304	1,528	1,592	294	22.7
L 学術研究、専門・技術サービス業	2,208	2,022	2,251	2,238	2,084	▲124	▲5.6
M 宿泊業、飲食サービス業	6,985	5,454	6,194	7,013	6,643	▲342	▲4.9
N 生活関連サービス業、娯楽業	3,677	2,453	2,772	2,998	3,248	▲429	▲11.7
O 教育、学習支援業	2,065	1,934	1,912	1,971	2,227	162	7.8
P 医療、福祉	32,194	30,726	33,623	34,455	35,499	3,305	10.3
Q 複合サービス事業	1,143	1,129	1,056	1,320	1,253	110	9.6
R サービス業（他に分類されないもの）	15,021	16,085	19,456	19,186	16,381	1,360	9.1
S.T 公務、その他	2,471	2,014	2,115	3,239	1,984	▲487	▲19.7
合計	112,128	103,504	116,964	123,174	118,894	6,766	6.0

産業分類は、平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく。
* 3,296 は令和元年度と比較して求人増加数の多かった上位3産業。

（資料出所）厚生労働省「職業安定業務統計」、宮崎労働局集計